



学 園 だ よ り

# こ ぶ し 辛 夷 花

発行 社会福祉法人上の原学園

住所 茨城県桜川市上野原地新田159-1 TEL.0296-75-2509(代)

ホームページアドレス <http://www.u-gaku.or.jp/>

メールアドレス [uenoharagakuen@basil.ocn.ne.jp](mailto:uenoharagakuen@basil.ocn.ne.jp)



## 秋祭り



十一月十九日に感染対策を行った上で、学園グラウンドにて秋祭りを開催しました。

食事は栗ご飯・けんちん汁・唐揚げ・スイートポテト・ポップコーン・ジュース・天ぷら(きつま芋、まいたけ、ちくわ、大葉)といった秋を感じられるメニューを用意しました。皆さん食事を楽しみにされていたので、「とても美味しいです!」という言葉を聞くことが出来て嬉しく感じました。

秋祭りの最後には、きつねダンスとジャンボリミッキーを皆さんで踊りました。感染対策上ソーシャルディスタンスを設けていたことが、久々に全棟一緒に活動することが出来た!という一体感がありました。

当日は天候に恵まれ快晴の中行うことが出来ました。また、利用者の方々の素敵なお顔を見ることが出来、大変嬉しく思いました。

秋祭りを実行するにあたって、ご協力していただいた皆様に感謝申し上げます。

実行委員一同



# クリスマス特集



十二月二十日に園内活動と余暇時間を使ってクリスマス会を実施しました。穀川市地域応援チケットを使用し市内のカフェよりケーキセットをテイクアウトで購入しました。ケーキをテーブルに並べると利用者の皆様から「うわー美味しそう」と歓声が上がりました。笑顔が浮かべながらケーキの種類を堪能され満足していただけたようで大変嬉しく思いました。

食後は利用者様、スタッフ全員でクリスマスソングを手拍子しながら歌いムードを盛り上げサンタクロースとトナカイの登場を待ちました。衣装をしたスタッフがプレゼントを運んで登場すると拍手で出迎え、一人ずつプレゼントを受け取ると早速嬉しそうに開封されていきました。コロナ禍で制限されることもありますが短い時間の中、利用者の皆様と楽しいひと時を過ごすことが出来ました。今後もサービスの質の向上に努めていきたいと思えます。

鈴木 記

# 児童棟

# クリスマス会

十二月十七日に、クリスマス会を行いました。食堂はクリスマス仕様のテーブルクロスが敷かれ、食堂内はクリスマスの装飾でいっぱいでした。そんな雰囲気の中、昼食はアガサでテイクアウトしたお弁当を食べました。お弁当を見ると「凄い！」と、声を上げて喜んでいました。

午後からは、レクリエーションを行いました。クリスマススクイズ、クリスマスカードめくり、クリスマス玉入れとクリスマスに関連したレクリエーションを楽しみました。レクリエーション後、皆さんでシャンメリーの入ったコップを持ち「メリークリスマス！」の挨拶でクリスマスケーキを食べました。最後に、サンタとトナカイに扮したスタッフからクリスマスプレゼントを貰いました。中に何が入っているのか楽しみにしている様子が見られました。クリスマス会は楽しみにしているイベントの一つなので、皆さん終始笑顔が見られ楽しむ事が出来ました。

柿沼 記



# 冬休み特集



児童棟では、昨年の十二月二十三日から一月九日まで冬休みとなりました。その間棟内では、利用者様と職員が一丸となって、イベントや行事に取り組みました。昨年の二十八日は忘年会と称して職員によるマジックショーを楽しんだ後に夕飯にキムチ鍋を皆で食べました。

新年を迎え、一月一日には年賀状を投函したり、初詣をしました。二、三日はそれぞれ書初めや福笑いを行いました。福笑いは職員の顔写真のコピーをバラバラにし、ジグソーパズルの様に組み立てて取り組みました。書初めはお題となる言葉を皆で書き、その後食堂内に掲示しました。

また、映画鑑賞の時間を設けたりもし、普段観ていない作品も皆さんで楽しみ鑑賞したりと充実した冬休みを過ごす事が出来たと思います。この記事が読まれていた頃は冬休みも終わり、三学期が始まっていますが気持ち新たに今年も一年元気、健康をモットーに突き進んでいきます。

後藤 記



# 忘年会

盛り上がってるよ!



美味しいな!!

そっちのお弁当も美味しそうだな!



十二月中旬に各棟それぞれで忘年会が行われました。  
 グループホームさくらこぶしは、十二月七日に作業棟で開催しました。レストランアガサのテイクアウト弁当を美味しく食べ、食後のデザートではシフォンケーキに舌鼓を打ちながら召し上がっていました。  
 各担当スタッフからプレゼントを貰い、とても嬉しそうなお笑顔を返していただきました。  
 皆さん楽しい時間を過ごすことが出来たようです。

島田 記



# 謹 賀 新 年

## 新 年 会

新年明けましておめでとーございます。  
 ステップ棟では新年会を行いました。テイクアウトにて、ピザやパスタ等好きな物を選んで召し上がっていただきました。デザートやお菓子、飲み物を用意し、利用者様の笑顔が多く見られた一日になりました。  
 今年も一年コロナウイルスと隣り合わせの日々ですが、早い終息を祈りながら感染症対策を行い、利用者様に楽しんでいただけるサービスを提供していきたいと思っております。

小 嶋 記



## 書 き 初 め 大 会

令和五年一月五日に棟内で書き初め大会を行いました。職員が半紙や筆を取り出すと、普段見慣れないものが並び皆さん興味深々な様子でした。順番にお名前やご自身の好きな言葉を書いていただきましたが、不慣れな利用者様は職員が勧めた言葉や、新聞に載っている文字から書きたい言葉を選んでいられる方もいらっしゃいました。最初は消極的だった方も、いざ取り組むと集中されており、個性豊かな作品に仕上がっていました。  
 皆さんの作品は、活動場所に掲示して、新年の雰囲気を感じさせていただいております。

上 山 記



# 特別養護老人ホーム 上の原

## 開設5周年

2017.12.開設

2022年12月、特別養護老人ホーム上の原は開設から5周年を迎えました!

2018.12  
1周年

### 外出イベント

現在はコロナの影響によりなかなか実施出来ていませんが、毎年梅雨の時期に雨引観音へ紫陽花観賞に、秋には近隣や益子町へ紅葉狩りに行ったりと、季節を感じ、リフレッシュできるように定期的に外出のイベントを行ってきました。酒寄みかんの収穫や道の駅巡りなど、入居者様もお出掛けを楽しまれ、たいへんご好評をいただきました。

2017年12月、上野沼のほとりに個室ユニット型の特別養護老人ホーム上の原が開設されました。開設時は2ユニットから始まり、地域の皆様に支えられながら今ではショートステイを含めた6ユニットに入居者様が生活されています。



### ボランティア・地域交流

上の原では地域交流の一環として様々なボランティアの方を招待し、笑いヨガ、大正琴、ダンス、マジックなどのイベントを実施してきました。また児童棟との交流会では、子ども達との触れ合いを通して皆さんの笑顔がみられました。現在はコロナで実施できておりませんが、再び多くの交流の機会が戻ってくることを願います。

### お花見



2020.8

デイサービスセンター上の原開設

2020.12  
3周年

### 敬老の日・敬老会

2018年9月、開設後初めての敬老の日を迎え、ご家族様を招待しての敬老会を開催しました。天ぷら、焼き鳥、赤飯、含め煮、漬物などこの日の為に特別なお食事を用意し、ご家族様と一緒に机を囲んでご歓談のひと時をお過ごしいただきました。余興では職員による二人羽織が披露され、思い出に残る楽しい敬老会となりました。

### 流しそうめん

2019.12  
2周年



2021.12  
4周年

### 介護体操

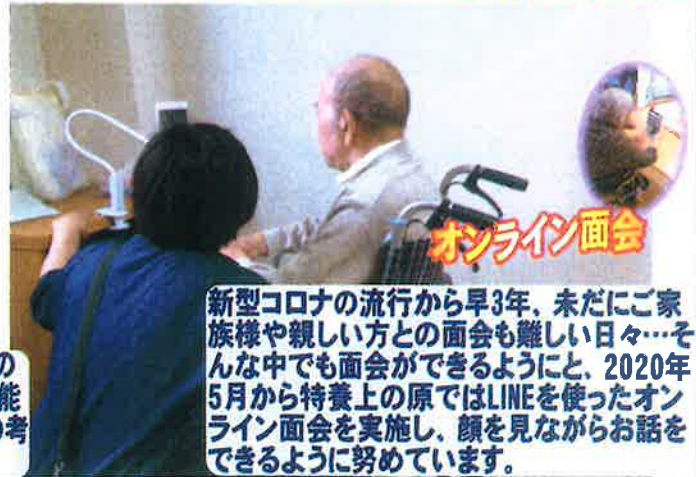
2021年からは新たに午前・午後の介護体操の時間を設け、入居者様の身体機能や嚥下機能を維持し、健康状態を保てるよう介護予防の考え方を取り入れた取り組みを行っています。

2022.12  
5周年

これからも新たな取り組みを続け  
暮らしのサポートをしていきます!

### オンライン面会

新型コロナウイルスの流行から早3年、未だにご家族様や親しい方との面会も難しい日々...そんな中でも面会ができるようにと、2020年5月から特養上の原ではLINEを使ったオンライン面会を実施し、顔を見ながらお話をできるように努めています。



デイサービス通信は特養上の原開設五周年特集のため今号の掲載をお休みさせていただきます。



### 盆栽菊寄贈

十一月四日と七日にひたちなか市の丹治様より今年も盆栽菊の寄贈をいただきました。今年は展示会の形式で鑑賞をしました。いつも素敵な盆栽菊をありがとうございます。

一昨年からは続く新型コロナウイルスの影響もあって面会制限など利用者様にはご不便をおかけすることもありますが、現在も消毒・検温など感染防止の徹底に努めています。今後も地域に根差した特養を目指して参りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

施設長 益子 記

特別養護老人ホーム上の原も令和四年十二月で五周年を迎えました。こうして続けることが出来るのも利用者様や地域の皆様のご理解があつてのことです。深く感謝を申し上げます。

これまでの五年間を振り返ると開設当初は自分自身も介護分野での経験が少なく、ユニットケアに関して手探り状態の中で利用者様数名程度のご利用で始まりました。入所、短期入所以外にも三年目にはデイサービスセンター上の原も開設。利用者様に家庭に近い雰囲気環境で過ごしていただきたいという気持ちで空間作り、季節のイベントやレク、リハビリをスタッフで考えながら行っています。

# 第六回 福祉の聲

## — 新年のご挨拶 —

感謝

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

令和五年となり、居宅介護支援事業所上の原は開設三周年を迎えることができました。これもひとえに利用者様、ご家族様、地域の皆様のお力添えの賜りものと深く感謝申し上げます。

開設当初より新型コロナウイルス感染症の流行が猛威を振るい、対人援助職として歯痒い時間ばかりが過ぎてしまいました。まさか三年も続くとは。

反面、様々な価値観や生活様式の発見があったことはポジティブに捉えています。ZOOM、脱印鑑、テレワーク。これらはコロナ禍が終息しても必要な様式です。時代に取り残されないよう励んでいく所存です。

シリーズ化した福祉の聲ですが、次回からは同じ相談支援業務として切磋琢磨している、相談支援事業所大地にバトンを渡したいと思えます。ケアマネジャーという仕事について、拙い文章にお付き合いいただきありがとうございます。文章にお付き合いいただきありがとうございます。文章にお付き合いいただきありがとうございます。

仙波 記

第一回から介護事業における介護支援専門員（ケアマネジャー）の業務を中心に福祉サービスについて取り上げてきましたが、次回より障害福祉サービスの相談支援事業の業務や障がい福祉のサービスをテーマに、福祉の聲をお届けします。

## 寄付・寄贈

### 昭和電工マテリアル労働組合様より



十二月十九日、昭和電工マテリアル労働組合下館支部の方々が当施設を訪れ、多大なるご寄付を頂戴しました。ご厚意に感謝申し上げます。

### 下館幼稚園様より

十一月八日、下館幼稚園様より山の素敵な贈り物を頂きました。いつも新鮮なお野菜をありがとうございます。



### 令和四年度全社協会長表彰

永年勤続功労を表彰されました。受賞おめでとうございます。

上の原学園

施設長 坪井 寿美雄



### リカ株式会社様より



十二月十六日、リカ株式会社様よりお菓子の寄贈を頂きました。リカ株式会社様には毎年寄付をいただいております。大変感謝申し上げます。



## 調理の窓

今回は、冬が旬の「白菜」を使用した身体温まるおすすめのスープを紹介します。

〈白菜とベーコンのミルクスープ〉

○材料（二人分）

- ベーコン：1枚、白菜：2枚、玉ねぎ：2分の1個、鶏ガラ：小さじ1、料理酒：大さじ1、牛乳：300ml、塩・こしょう：適量、バター：15g

○作り方

1. 白菜は軸と葉に切り分け、それぞれ食べやすい大きさに切る。玉ねぎ、ベーコンは1センチ幅に切る。
2. 鍋にバターを入れて弱火にかけ、バターが溶けたらベーコン、玉ねぎ、白菜の軸を入れてしんなりするまで炒める。
3. 鶏ガラ、料理酒と分量外の水100ml、白菜の葉を入れて弱火で10分煮る。塩、こしょうで味付して完成。

旬の白菜はスープや煮物、鍋などに入れると甘みが増してより美味しくなるので、ぜひ試してみてください。

野沢 記



# 新探スタンプ紹介

よろしくお願ひいたします

## 上の原学園成人寮

### 三沢 直樹



【出身地】栃木県真岡市  
 【趣味】ランニング  
 【一言】利用者様に毎日楽しく過ごしてもらえようように頑張ります。よろしくお願ひします。

### 鈴木 千緒子



【出身地】真岡市  
 【趣味】音楽、山登り  
 【一言】福祉の仕事に就くのは初めてです。出来る事を丁寧にやっ  
ていこうと思ひます。よろしくお願ひします。

### 鶴 義孝



【出身地】秋田県  
 【趣味】家庭菜園  
 【一言】昭和四十六年四月より平成十八年三月まで三十年当学園に勤務し、今回再就職となりました。

## 特別養護老人ホーム上の原

### 内田 百香



【出身地】筑西市  
 【趣味】読書  
 【一言】よろしくお願ひします。

### 飯島 明美



【出身地】桜川市  
 【趣味】音楽鑑賞  
 【一言】今までの経験を生かしつつ、新たな知識を身につけ入居者様の為により良いケアを行っていきたくと思ひておりますのでよろしくお願ひいたします。



# 苦情解決報告

社会福祉法人上の原学園では苦情解決の揭示に加え、各事業所の目につきやすい場所に「ご意見箱」を設置して苦情解決に取り組んでいます。

令和四年度における苦情の内容、件数の状況を報告致します。

| 事業所          | 受付件数 | 解決件数 | 申立者 | 苦情内容     |
|--------------|------|------|-----|----------|
| 上の原学園成人寮     | 1    | 1    | 保護者 | 送迎時の検温方法 |
|              |      |      | なし  |          |
| 上の原学園        | 0    | 0    | なし  |          |
|              |      |      | なし  |          |
| 特別養護老人ホーム上の原 | 0    | 0    | なし  |          |
|              |      |      | なし  |          |

(令和5年2月1日時点)

# 苦情解決窓口

●苦情解決担当者

- 成人寮施設長 杉山 真里
- 児童寮施設長 坪井 寿美雄
- サポートセンター長 宮田 雅仁

●苦情受付担当者

- 成人寮部長 佐藤 薫
- 児童寮部長 鈴木 幸江
- グループホーム主任 篠崎 喜之

●第三者委員

- 保護司 又村 和子  
(0296・76・1148)
- 評議員 関口 清  
(0282・31・2986)
- 上の原学園  
(0296・75・2509)

# 編集後記

「今年、卯年」  
 十干と合わせると癸卯。  
 癸卯には、これまでの努力が実を結び、勢い良く成長し飛躍するようになると考えられているそうです。  
 これまでにどんな種を蒔いてきましたか？  
 人それぞれ色々な事に挑戦をしてきたと思ひます。努力してきたことが報われる時が来ました。今から考えるだけでワクワクしますね。  
 きつと素敵な一年になります。

塚原 記

# 写真掲載ポリシー

広報誌の写真掲載は個人情報やプライバシーに配慮し、ご本人やご家族の了承の上で掲載しております。